

比較で見る、知る。今までの違い

従来の精米とMDA静電気除電精米の比較

従来の精米

MDA静電気除電精米

発生する

静電気の発生

殆ど発生せず

むけにくい

硬質米の精米

むけやすい

従来の設定

もち米 140A
うるち米 62A

精米圧力

従来の3分の2の力で精米可

もち米 90Aに低下する
うるち米 50Aに低下する

流れが悪い

米糠が詰る

集塵の流れ

引きが良く流れが良い

米糠の詰りが無い

発生する

もち米 700g (60kg当り)
うるち米 600g (60kg当り)

碎米の発生

半分以上激減する

もち米 200g (60kg当り)
うるち米 200g (60kg当り)

肌糠が残る

肌糠

肌糠がよく取れる

洗米は1回で良い

付着する

糠や塵の付着

精米機・昇穀機・搬送ライン内部に付着が殆どなくなる

歩留り悪い

精米歩留り

歩留りの向上

正粒率のアップ

コストかかる

コスト

大巾なコストの削減

大巾なコスト削減と省力化ができる

虫が多く発生

虫の発生

殆どいなくなる

防虫費用が削減できる

MDA精米は精米中の静電気をカットしますので
流れが良く、高品質、高歩留りを確保できます。

※精米圧力の低下や碎米発生量の低下は原料米の品質及び
設備機械の機能によってその差が異なります。

石川県 (株)米屋様の一例

丸子電子株式会社